

Japan  
Handball  
Association



社会人  
 学生  
 高専  
 高体連  
 中体連  
 小学生  
 県協会

全国大会  
 フロック大会  
 都道府県大会  
 地区大会

男子  
 女子

試合番号 **オムロン-女16**

年月日 **2019年8月4日(日)**  
 大会名 **令和元年度全国高等学校総合体育大会ハンドボール競技大会**

公式記録用紙

A		熊本市立千原台高等学校						郡山女子大学附属高等学校						B	
熊本市		山鹿市				オムロン鹿陽センター						1回戦			
前半	A	B	最終結果	A	B	第1延長	A	B	第2延長	A	B	7m追加	A	B	
	15	9		30	20										
7m得点/総数		A			チームタイムアウト			B			7m得点/総数				
4/4		1 2029			2 後半 1246			3			1/2				
		1 0806			2 後半 1151			3 1954							

No.	熊本市立千原台高等学校	G	W	2'	2'	D	DR	No.	郡山女子大学附属高等学校	G	W	2'	2'	D	DR
1	池田 真那美							1	宗像 優花						
2 C	米村 友依	10						2 C	阿久津 乃愛	5					
3	稲岡 玲華	5						3	上野 沙耶	4					
4	蔵本 紗弓	1						4	田母神 怜奈		1				
5	中川 円尋	2						5	中畑 心里	3					
6	中原 想							6	鹿子田 楓花	3					
7	山本 真智子	1						7	岩谷 香澄	3					
8	有働 千春	4	1					8	草野 可愛						
9	小林 輝莉	2						9	安齋 郁美						
10	中村 千夏		1					10	堀江 未来						
11	平通 妃	1						11	新方 里桜	1					
12	若松 芽衣							12	西牧 彩奈						
13	山下 加菜恵	1		1				13	鈴木 麻美子	1					
14	山本 万都香	3						16	西村 藍						
役員A	鋤崎 浩美							役員A	富本 栄次						
役員B	米村 貴世史							役員B	水澤 成宏						
役員C	成松 彩花							役員C	小柳 実羽						
役員D								役員D							

A	鋤崎 浩美	チーム役員A署名	富本 栄次	B
---	-------	----------	-------	---

レフェリー	北羅 雅士	藤本 貴啓	東雄作	仲本 淳
TD				
MO				

得点(G)、警告(W)、退場(2)、失格(D)、報告書付き失格(DR) 特記事項に報告書として内容を記入

ハンドボール No.61



令和元年度全国高等学校総合体育大会  
高松宮記念杯第70回全日本高等学校ハンドボール選手権大会

戦評

開催日	2019年 8月 4日 日曜
会場	オムロン鹿陽センター
種別	女子
回戦	1回戦・16

スコア	チーム名	総得点	前半	後半	総得点	チーム名
30	熊本市立千原台 (熊本県)	30	15 — 9	15 — 11	20	郡山女子大付属 (福島県)
			後半			
	第1延長		第2延長			7MC
	—		—			—
	—		—			—

※第1延長・第2延長及び7MCの得点は総得点に加算してください。

戦評	前半	地元熊本県代表の千原台高校が、大歓声を受けて登場したこのこの試合。立ち上がりから高い集中力を見せた千原台ディフェンスが、郡女大附オフェンスの早いパス回しにも冷静に対応し、リズムを掴むと、主将米村の速攻等で4連取に成功し主導権を握る。一方の郡女大附は、8分に1-5となったところで、最初のタイムアウトを請求しチームを引き締める。それが功を奏し、次第に落ち着きを取り戻すと、岩谷、鹿子田らの連続得点で7-9の2点差まで詰め寄る。すると今度は、千原台が20分過ぎにタイムアウトで小休止。その後一時は、1点差に詰め寄られるものの、怒涛の5連続得点で、この試合最大の8点差にリードを広げる。終了間際には、右腕のエース有働が3点目となる豪快なミドルシュートを決め前半を折り返した。
	後半	試合氏の雰囲気にも馴染んだ両チームが、お互いの持ち味を發揮し、後半立ち上がりから一進一退の攻防を繰り広げる。郡女大附の上野が立ち上がりから連続得点を挙げれば、千原台も蔵元、有働の両エースがミドルシュートで応戦する。試合は膠着状態のまま、終盤に入った19分過ぎ、この試合大活躍の千原台米村の9点目となるゴールで7点差とする。郡女大附は、たまたま3回目のタイムアウトを請求し、何とか食らいつこうとするが、集中を切らなかつた千原台が、中川、小林らの加点により郡女大附を突き放し、最終的には10点差でこの試合を締めくくった。点差以上に非常に見応えのある好ゲームであった。

記入者 三村 圭司